

# 新型コロナウイルス感染症による 九州の公共交通事業者・観光事業者への影響 (令和4年2月分までの実績)

九州運輸局  
令和4年3月29日

運輸と観光で九州の元気を創ります

<お問い合わせ先>  
九州運輸局交通政策部交通企画課  
辻、時任  
電話：092-472-2315  
国土交通省九州運輸局HP  
<https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

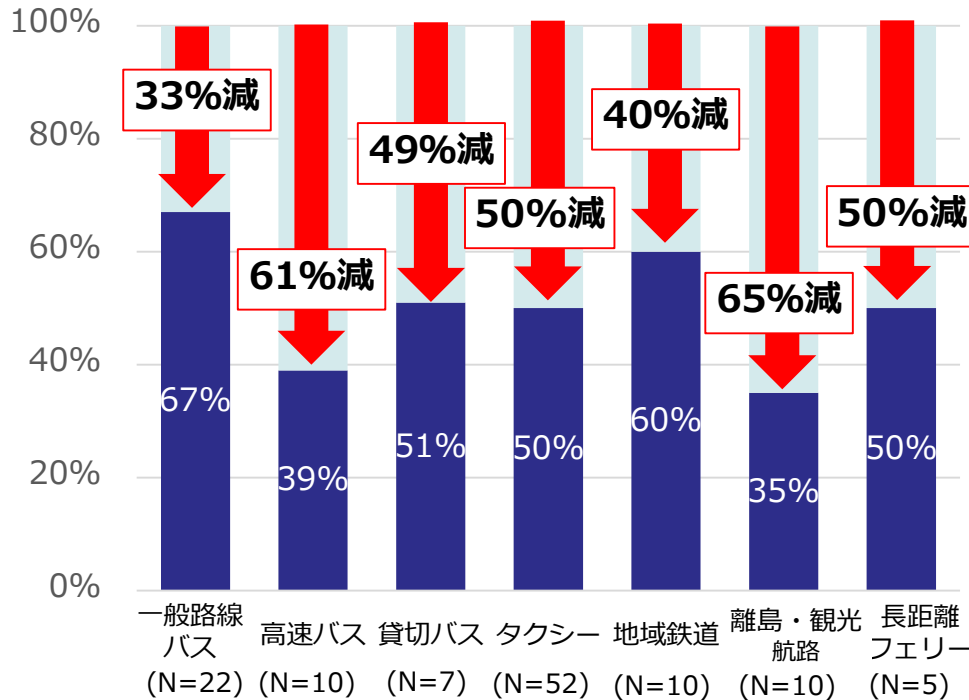


九州運輸局

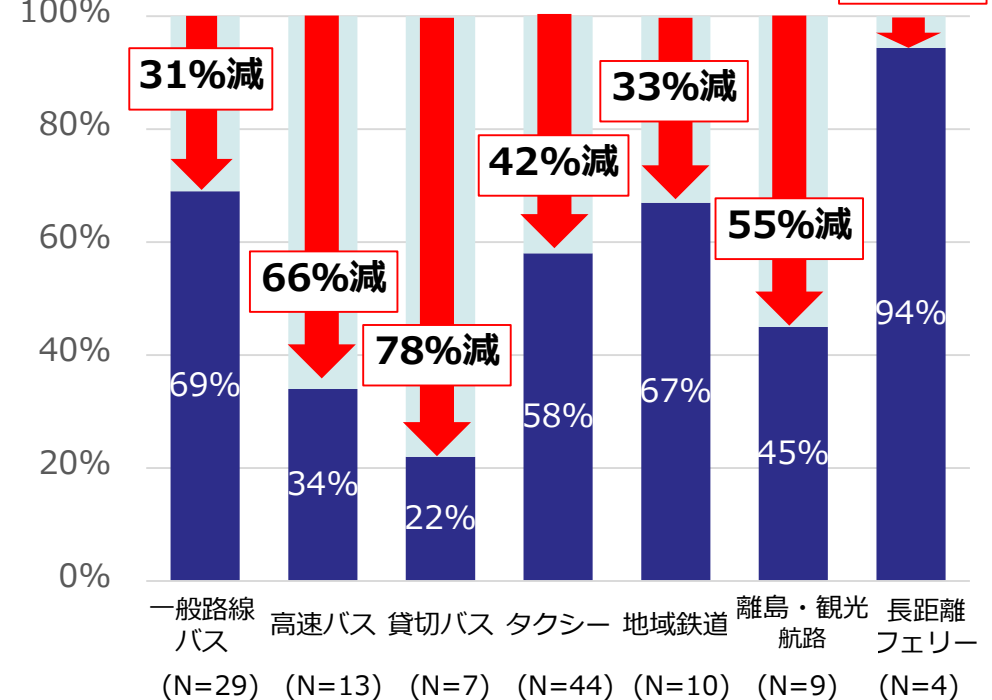
# コロナによる公共交通事業者への影響（九州運輸局管内）

・令和4年2月は、1月下旬以来のまん延防止重点措置の発令が長期化したことにより、貸切バスを除く全ての交通モードにおいて前月（R4.1）の輸送人員・運送収入を下回り、デルタ株が猛威を振るった昨年8月・9月と概ね同水準となった。特に、先々月時点でコロナ前の水準まで回復していた貸切バスは、先月に引き続き、教育旅行等のキャンセルにより運送収入が22%まで減少した。

### 2月の輸送人員（対R1同月比）



### 2月の運送収入（対R1同月比） 6%減



対前年比 (R4.2/R3.2)	94%	134%	141%	94%	94%	94%	113%
------------------	-----	------	------	-----	-----	-----	------

対前年比 (R4.2/R3.2)	102%	137%	135%	102%	96%	105%	120%
------------------	------	------	------	------	-----	------	------

※ 対象期間は、令和4年2月1日～2月28日（貸切バスの輸送人員のみ、同期間の実働率の対R1年比）。  
 ※ 減少率は、回答のあった事業者の輸送人員・運送収入を足し上げて比較した業界全体の値。Nは、回答のあった事業者数。  
 ※ 地域鉄道とは、新幹線、在来幹線、都市鉄道に該当する路線以外の鉄道路線のこと（JR九州、西日本鉄道等は含まれない）。

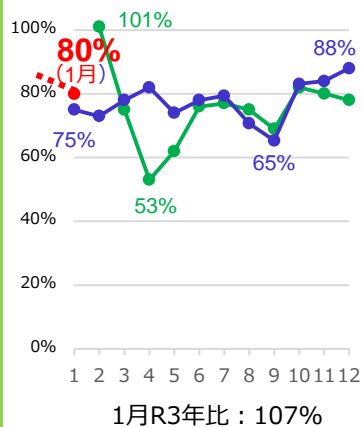
# 九州の公共交通事業者の状況(輸送人員)

## 輸送人員

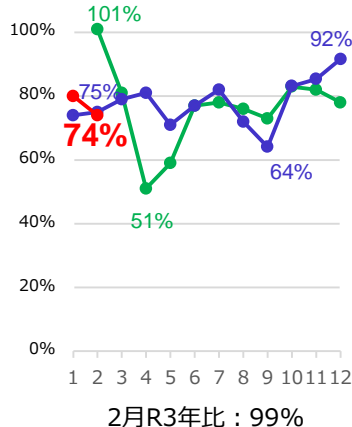
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

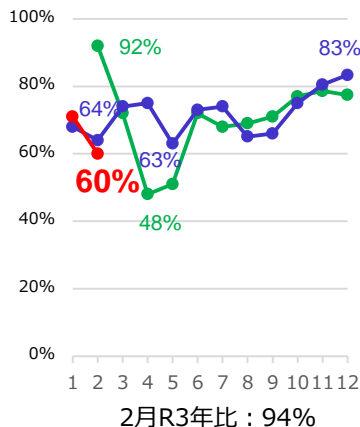
### JR九州



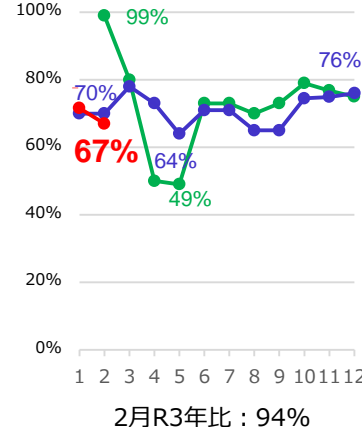
### 西日本鉄道



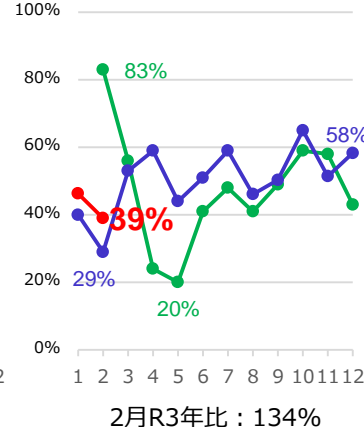
### 地域鉄道 (10社)



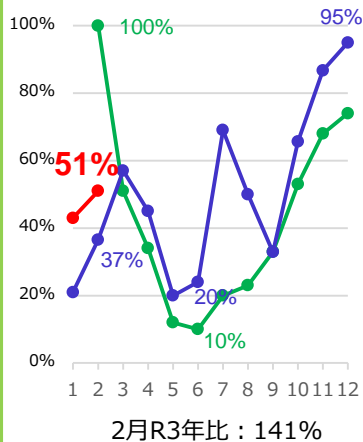
### 一般乗合バス (22社)



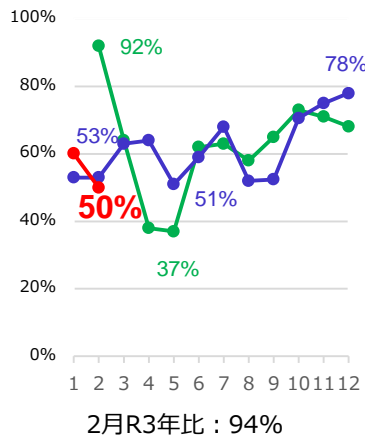
### 高速バス (10社)



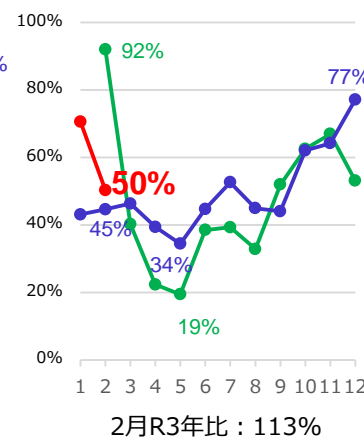
### 貸切バス (7社)



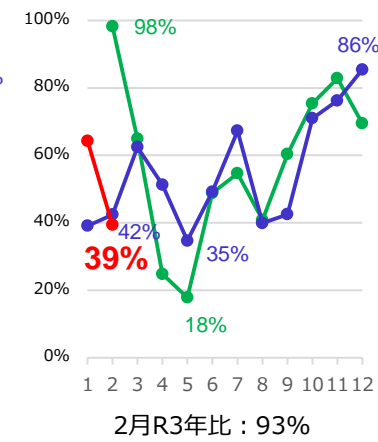
### タクシー (52社)



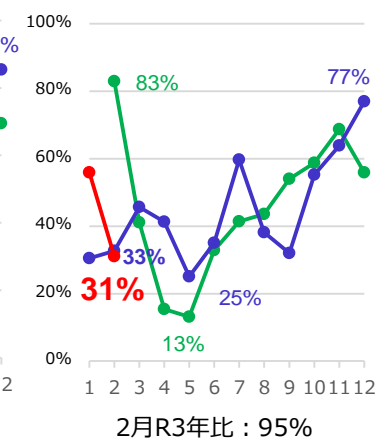
### 長距離フェリー (5社)



### 主要離島航路 (5社)



### 観光航路 (5社)



※ JR九州の輸送人員は、令和4年1月の値。その他は、令和4年2月の値。

※ 貸切バスのみ「実働率 = (延実働車両数) / (延実在車両数)」のR1年比。

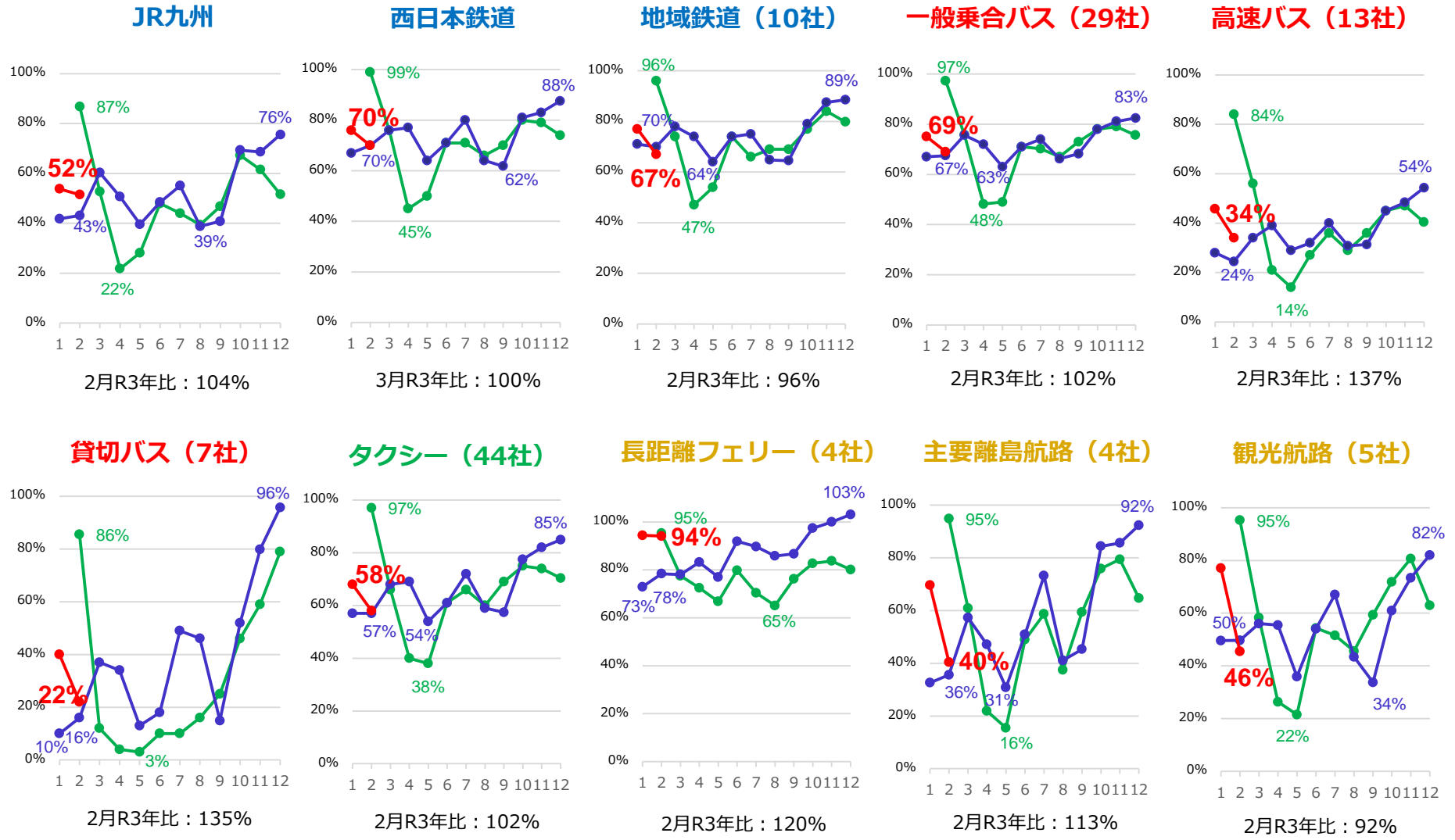
※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

# 九州の公共交通事業者の状況(運送収入)

## 運送収入

(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1



※ JR九州の運送収入の数値は、同社HP (<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/finance/monthly/>) に掲載の運輸取扱収入の対前年比データを基に九州運輸局で算出。

※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

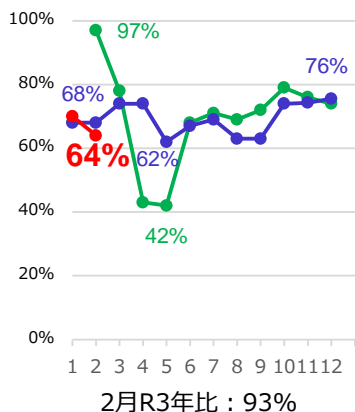
# 福岡県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

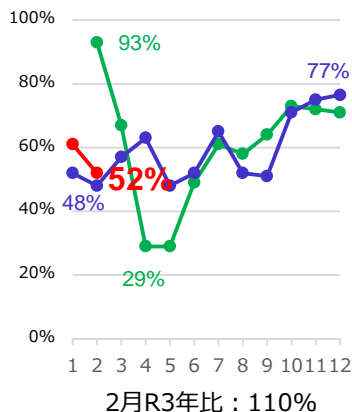
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

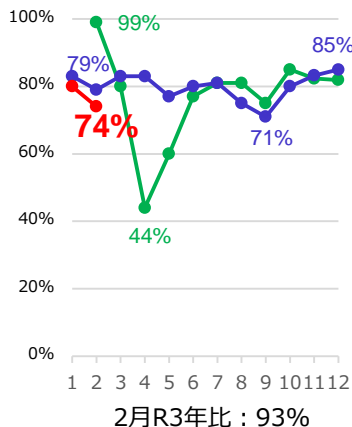
### 一般乗合バス (4社)



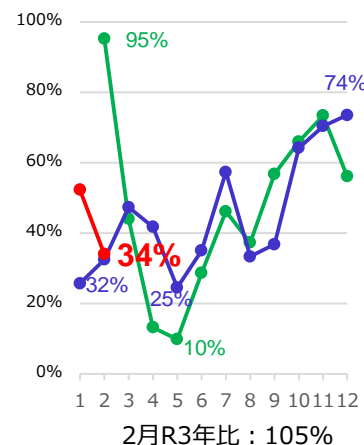
### タクシー (8社)



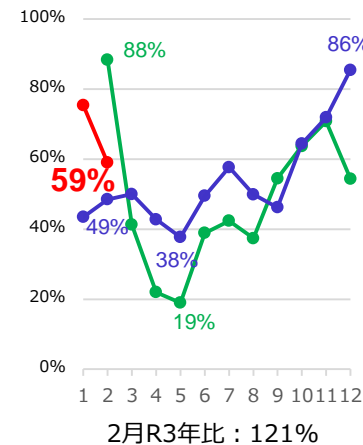
### 地域鉄道 (3社)



### 離島・観光航路 (2社)



### 長距離フェリー (3社)

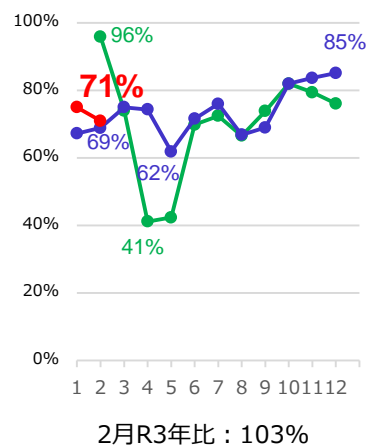


## 運送収入

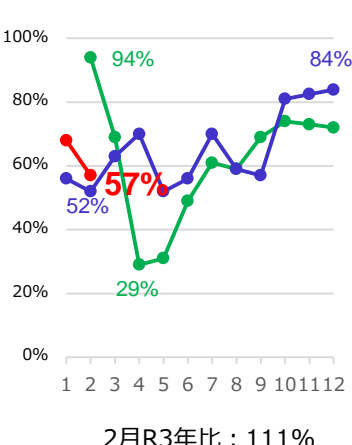
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

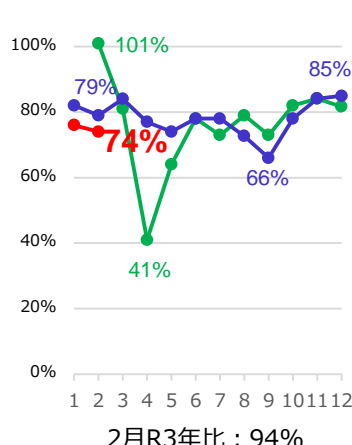
### 一般乗合バス (8社)



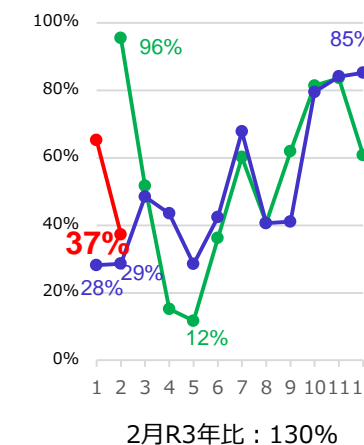
### タクシー (8社)



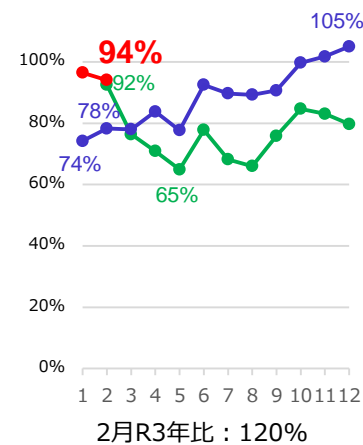
### 地域鉄道 (3社)



### 離島・観光航路 (2社)



### 長距離フェリー (3社)



※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。  
 ※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

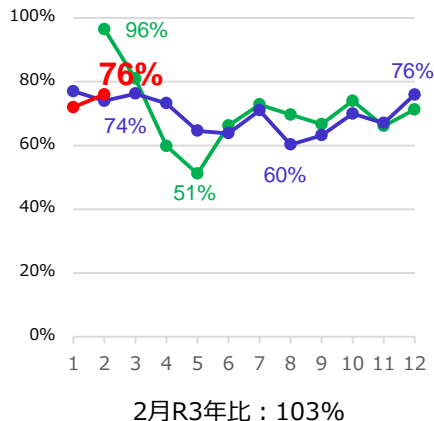
# 佐賀県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

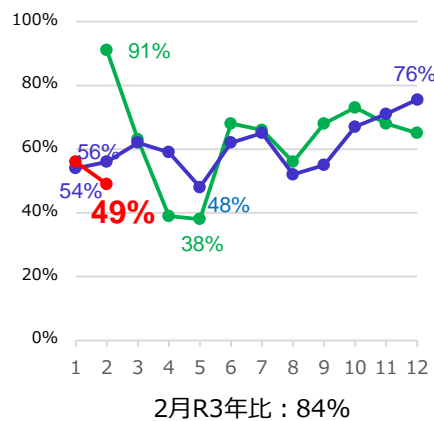
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

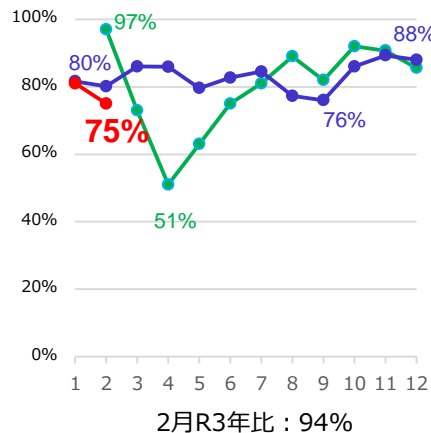
### 一般乗合バス（4社）



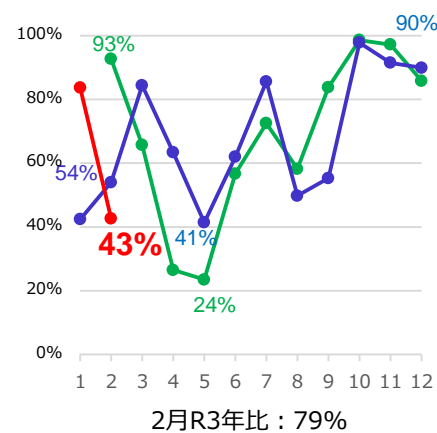
### タクシー（9社）



### 地域鉄道（1社）



### 離島・観光航路（1社）

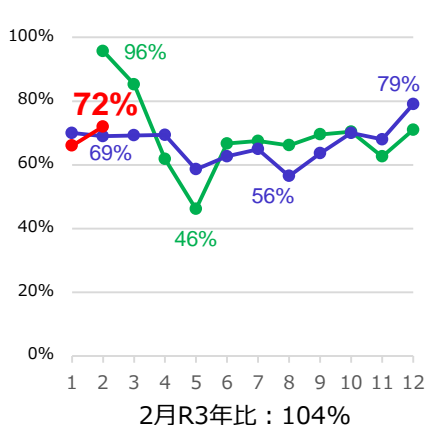


## 運送収入

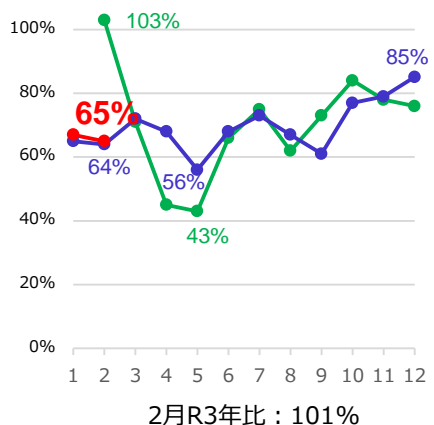
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

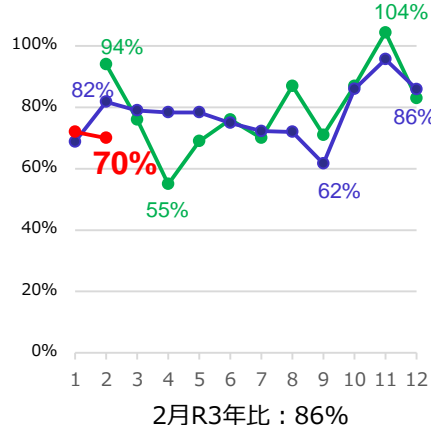
### 一般乗合バス（4社）



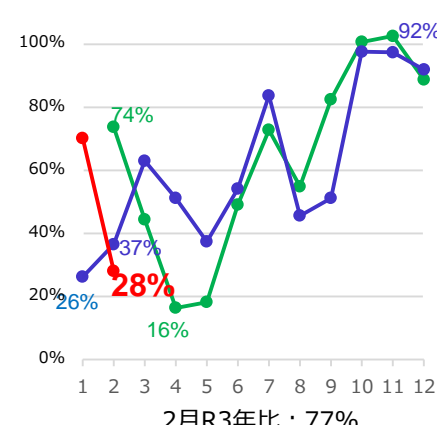
### タクシー（9社）



### 地域鉄道（1社）



### 離島・観光航路（1社）



※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。  
 ※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

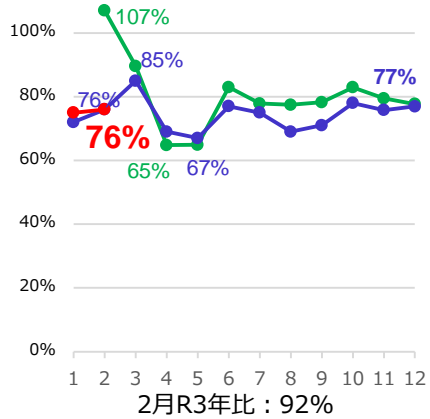
# 長崎県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

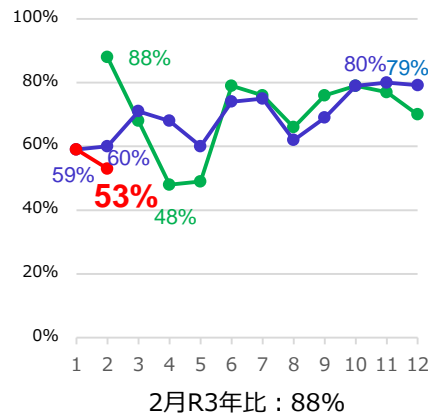
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

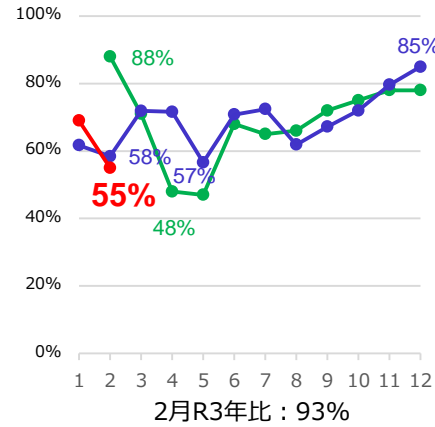
### 一般乗合バス（4社）



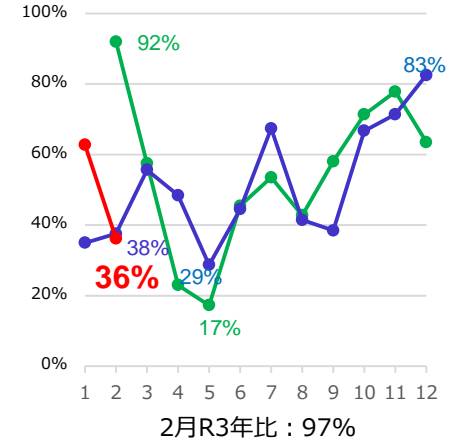
### タクシー（5社）



### 地域鉄道（3社）



### 離島・観光航路（6社）

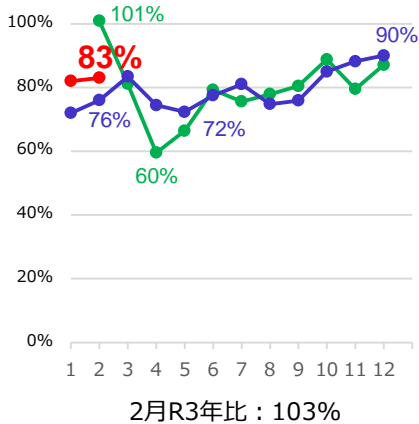


## 運送収入

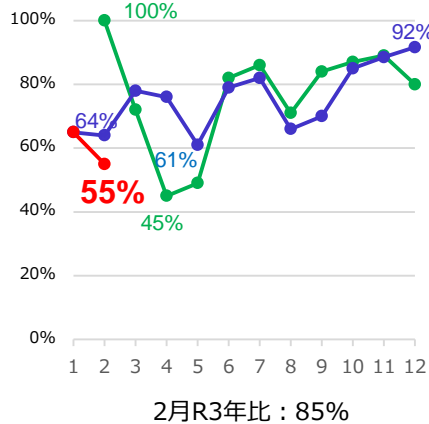
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

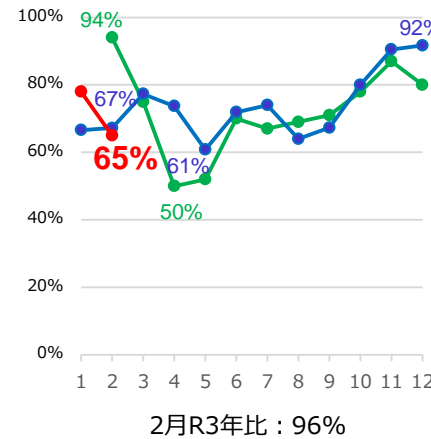
### 一般乗合バス（4社）



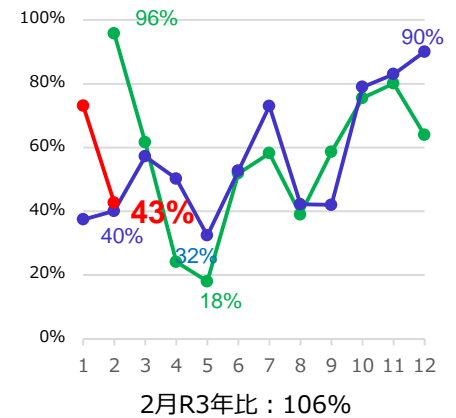
### タクシー（5社）



### 地域鉄道（3社）



### 離島・観光航路（6社）



※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

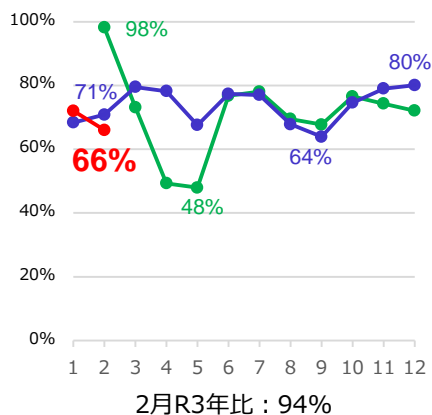
# 熊本県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

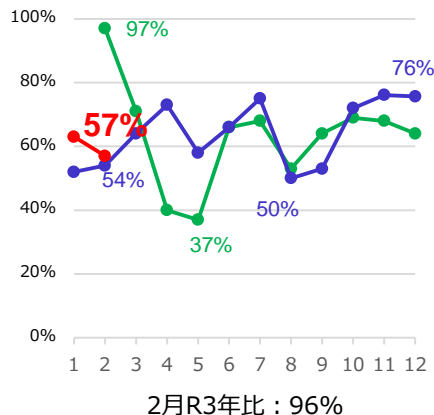
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

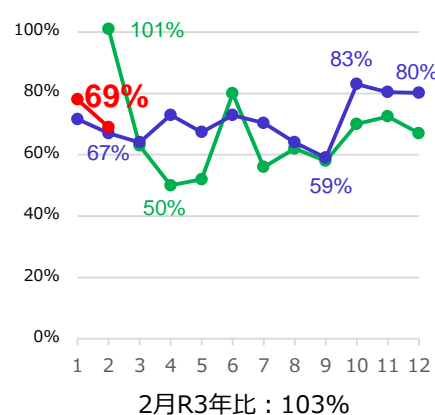
### 一般乗合バス（5社）



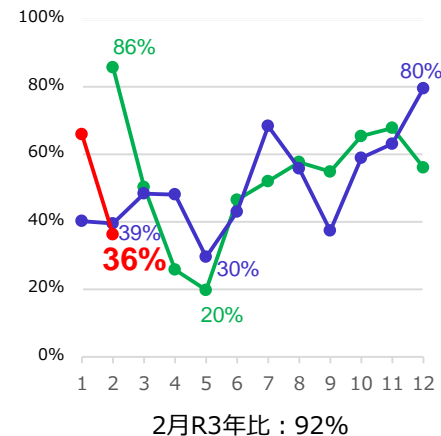
### タクシー（4社）



### 地域鉄道（4社）



### 離島・観光航路（3社）

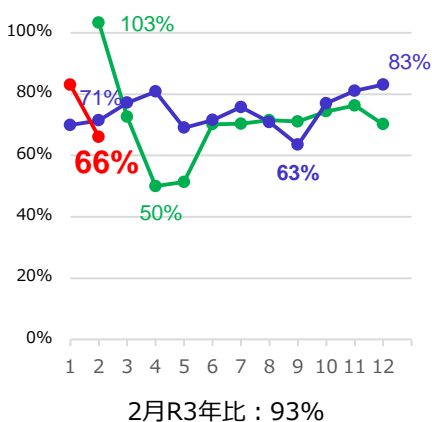


## 運送収入

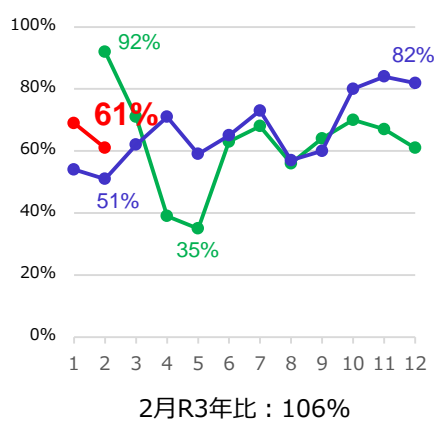
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

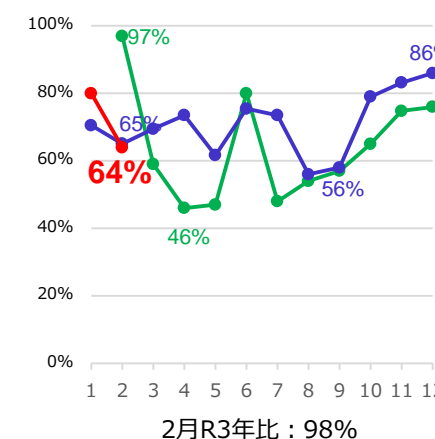
### 一般乗合バス（5社）



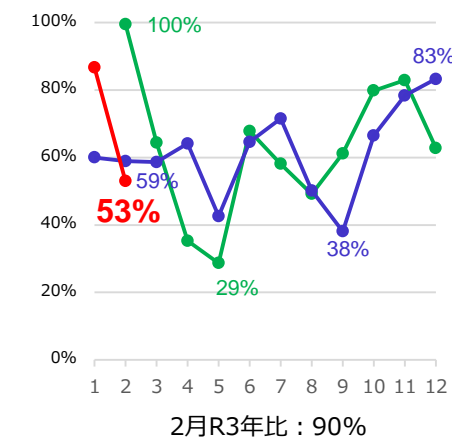
### タクシー（4社）



### 地域鉄道（4社）



### 離島・観光航路（3社）



※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。



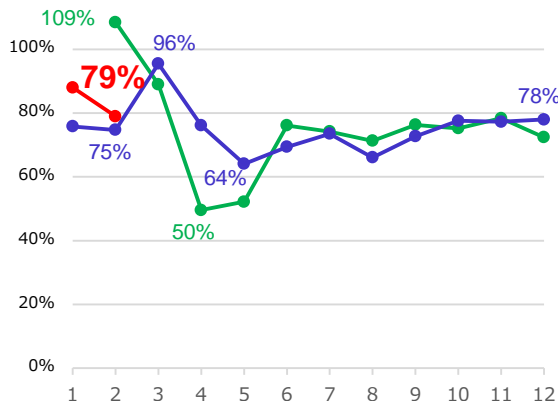
# 大分県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

(R1年比)

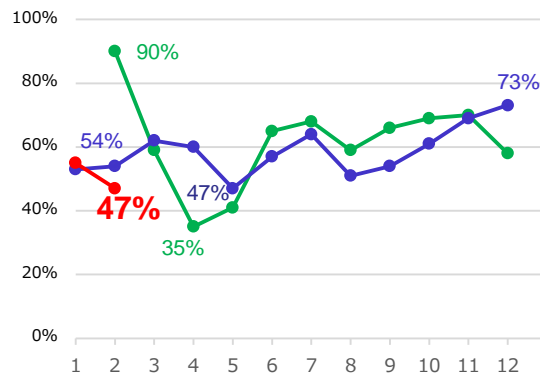
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（2社）



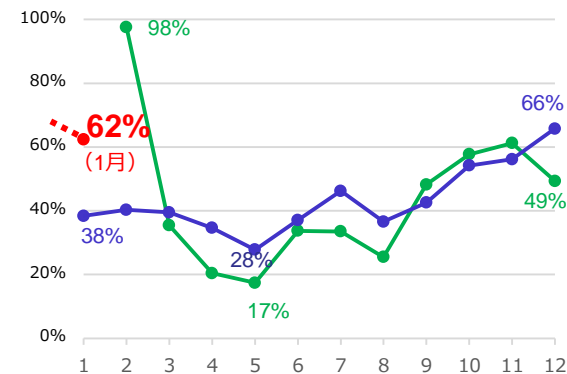
2月R3年比：106%

### タクシー（15社）



2月R3年比：86%

### 長距離フェリー（1社）



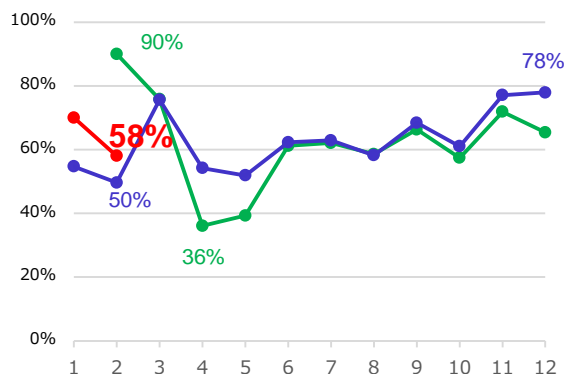
1月R3年比：162%

## 運送収入

(R1年比)

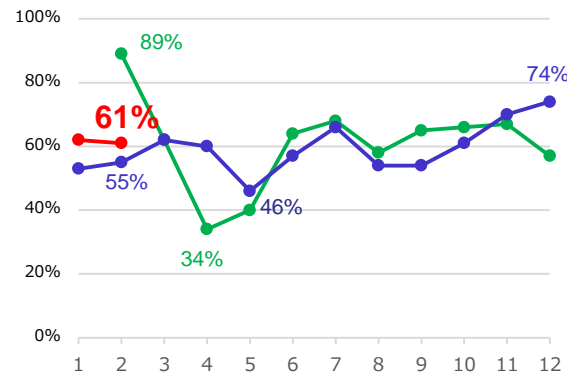
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（4社）



3月R3年比：116%

### タクシー（7社）



2月R3年比：108%

※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。  
 ※ 長距離フェリーのデータは「九州のうんゆ」からの引用。そのため、1月の実績が最新であり、また運送収入については「九州のうんゆ」で公開していないため、掲載していない。  
 ※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

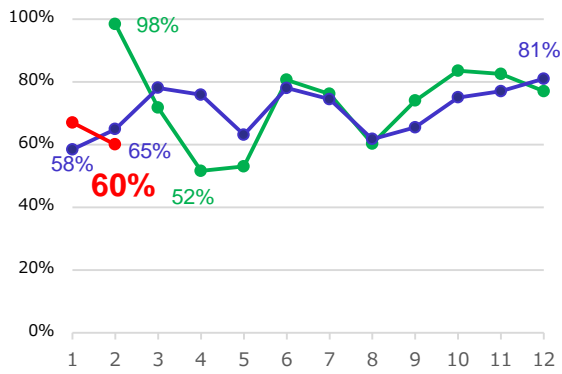
# 宮崎県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

(R1年比)

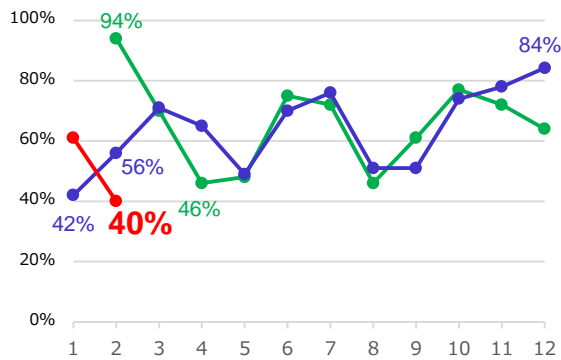
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（1社）



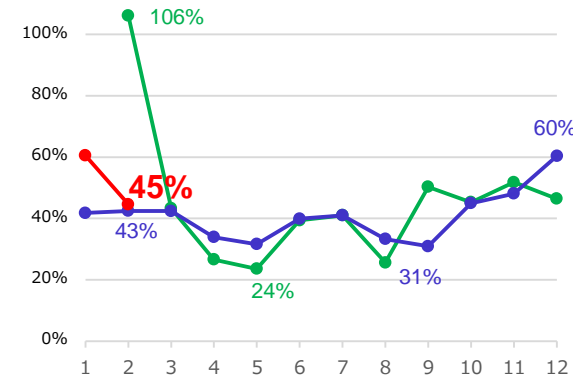
2月R3年比：92%

### タクシー（5社）



2月R3年比：72%

### 長距離フェリー（1社）



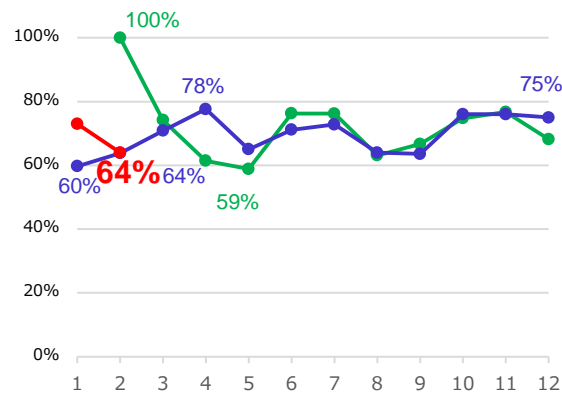
2月R3年比：105%

## 運送収入

(R1年比)

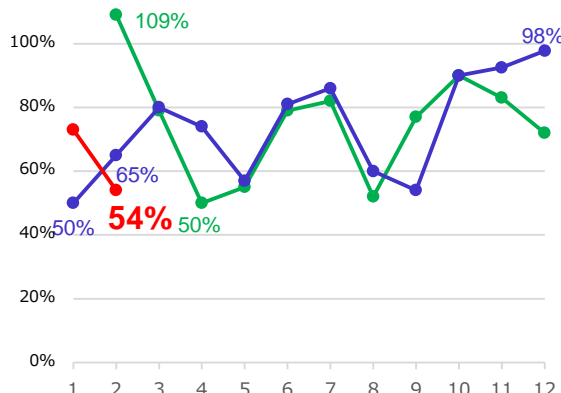
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（1社）



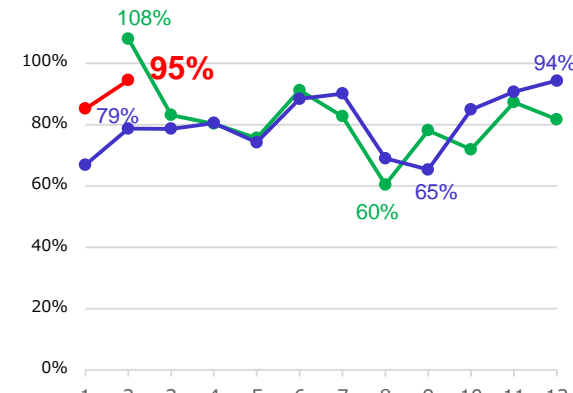
2月R3年比：101%

### タクシー（5社）



2月R3年比：83%

### 長距離フェリー（1社）



2月R3年比：120%

※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

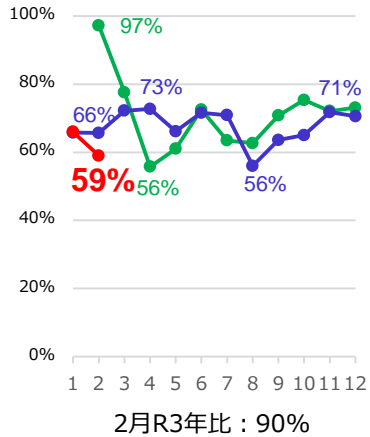
# 鹿児島県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

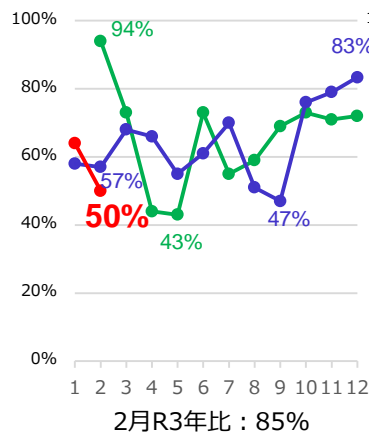
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

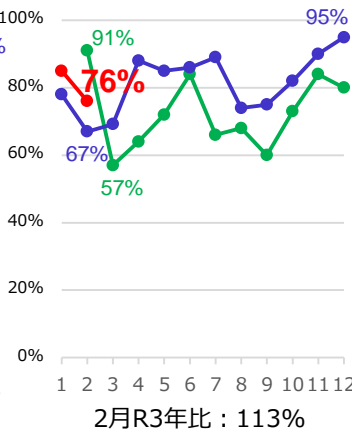
### 一般乗合バス (2社)



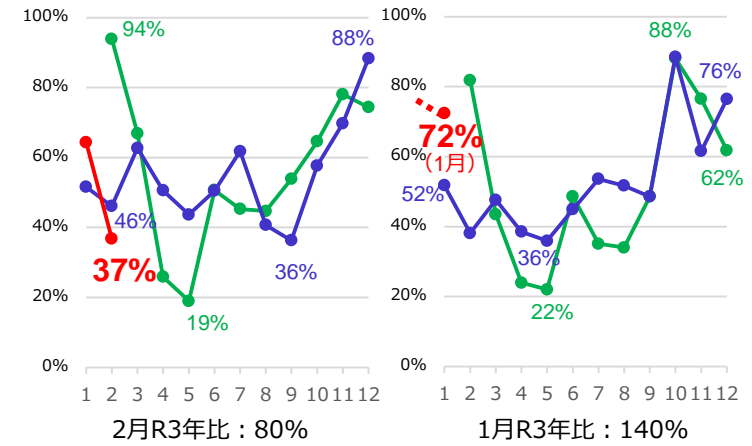
### タクシー (6社)



### 地域鉄道 (1社)



### 離島・観光航路 (2社) 長距離フェリー (1社)

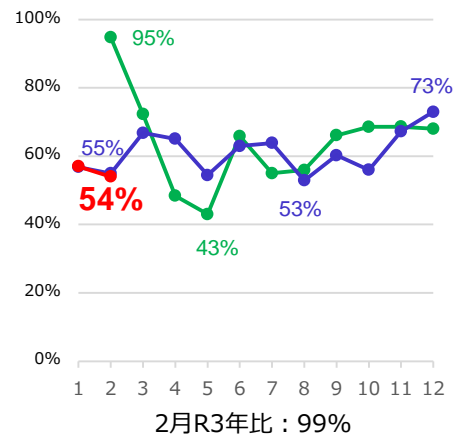


## 運送収入

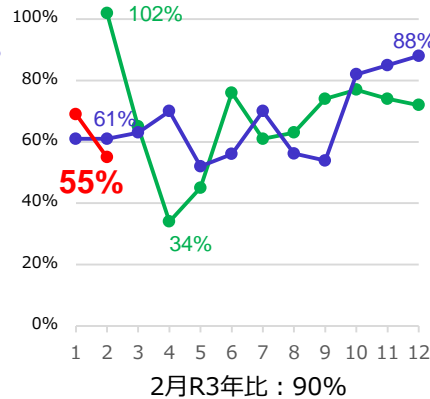
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

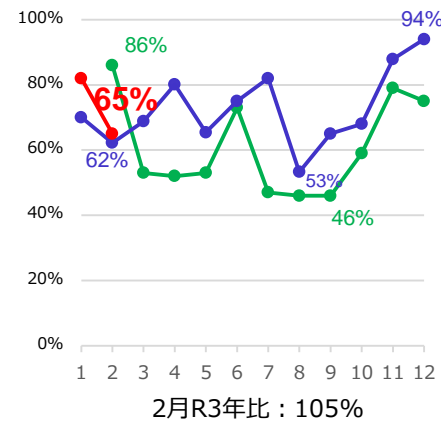
### 一般乗合バス (3社)



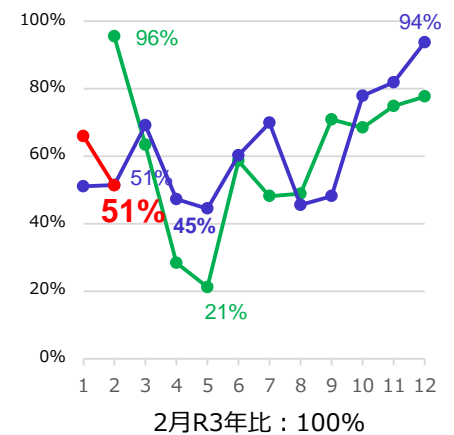
### タクシー (6社)



### 地域鉄道 (1社)



### 離島・観光航路 (2社)

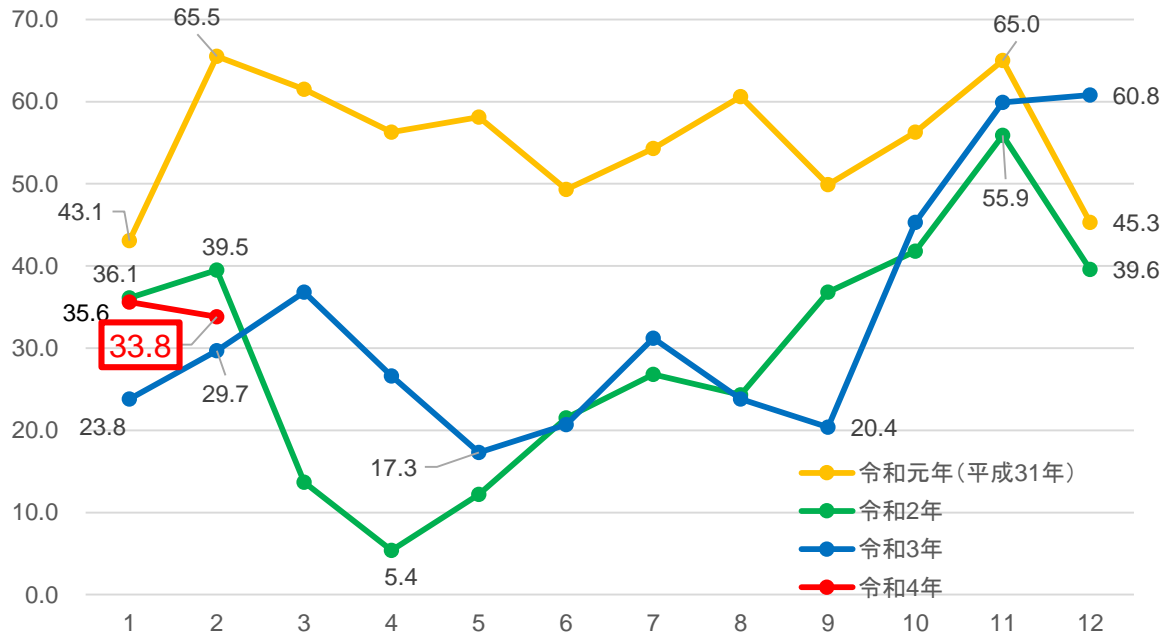


※ 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。  
 ※ 長距離フェリーのデータは「九州のうんゆ」からの引用。そのため、1月の実績が最新であり、また運送収入については「九州のうんゆ」で公開していないため、掲載していない。  
 ※ 離島・観光航路の運送収入のデータは、R1年度比の数値の2社平均値で算出している。  
 ※ 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

# 九州の宿泊事業の状況（稼働指数）

- 令和4年2月の九州の宿泊施設の稼働指数（稼働状況が良い場合は100に、悪い場合は0に近づく指標※公益財団法人九州経済調査協会調べ）は、33.8と2ヶ月連続で低下した。
- 例年2月は1月に比べ宿泊需要の回復が見られる時期であるが、新型コロナウイルス感染拡大第6波による九州全県でのまん延防止等重点措置の適用、観光需要喚起策（県民割・隣県割）の停止等の影響を受け、前月からは1.8ptの低下となった。一方で、前年同月（令和3年2月）との比較では4.1pt上昇した。

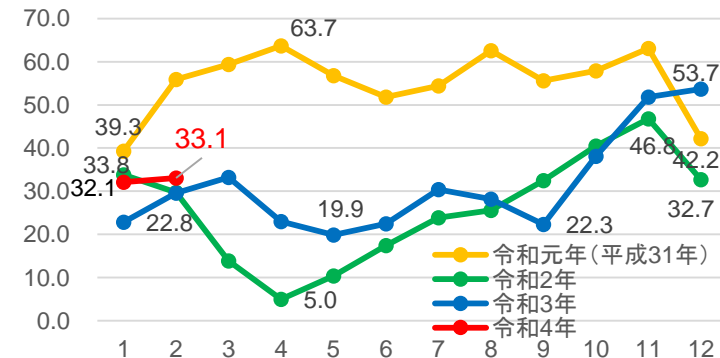
## 宿泊施設の稼働指数の推移【九州】



## 宿泊施設の稼働指数【九州各県】

県別	R1.2	R2.2	R3.2	R4.2
福岡	63.1	37.7	21.0	25.3
佐賀	54.1	46.6	51.1	51.9
長崎	71.3	52.7	38.0	37.4
熊本	65.1	46.7	33.4	33.7
大分	56.9	28.3	35.5	46.8
宮崎	78.5	71.8	34.6	44.4
鹿児島	65.5	56.5	34.6	37.0
九州	65.5	39.5	29.7	33.8

## 宿泊施設の稼働指数の推移【全国】



※ 稼働指数の数値は、公益財団法人九州経済調査協会「DATASALAD」（宿泊稼働指数、<https://datasalad.jp/report/news/2022-03-03-2/>）による。

なお、平成31年4月以降の算定式は、次のとおり。

$100 - \left( \frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去730日の最大空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}} \right) \times 100$